坂戸の戦い終わる。現職石川氏再選。市議は民進党弓削氏トップ

坂戸市長選挙は新人からの舌戦を退け現職石川氏が再選となった。

自民党・公明党そろって支部推薦の石川氏。組織の力が選挙を有利に進めたといえる。

一方市議選挙は新人3名落選。民進党の新人弓削氏が３０００票以上獲得。ゆけゆけ弓削！というキャッチコピーの斬新さとかつて大きな選挙に出馬した知名度をいかした得票。小川ただし氏、はんだ恵氏ともに3位4位と前回並みの得票。小川氏はんだ氏、まんべんなく四年間活動をしていることが証明された。

現職石川きよし氏には山口たいめい代議士が、新人小川たつお氏には木下たかし県議が応援。宮崎氏は組織に頼らない選挙。自民党分裂にもなったそれぞれの戦い。この分裂修復には時間と「人心」が必要だということはすでに昨日から市内でささやかれている。

船山淳一

坂戸市長選　市議選　明日投票

4月10日告示の坂戸市長選、坂戸市議選は明日17日が投開票。ダブル選挙は市民の関心も高まり、経費もかからず一挙両得だ。しかし今回の戦いは市長選挙は三つ巴ということもあり、市長選、市議選が独立している様相。

かつての戦い、市長選の出陣式にその応援者の市議の選挙カーも乗り入れて市長は@@・市議は@@とやっていた光景が思い出される。

市長選挙

現職を応援する人は「何か失政した？よくやってると思うよ」。「現職はフレンドリーすぎるが、それがいいところ。賛否両論だが、やっかみ半分」。新人を応援する人は「選挙公報一つみても現職の政治姿勢は間違っている。縦書きで抽象的。政

策何一つない。インターネット時代なのに、ネット使わないとか公言する。失われた4年で、十分。失われた8年ではほんとに埋没してしまう」もう一人の新人を応援する人は「現職は児童の登下校を見守り運動を継続しているが、もっとやらなければならないことあるのでは？ビジョンなきリーダーはもういらない」と手厳しい。

市議選挙

20議席に対して23名が立候補。新人が不利というセオリーがあるが、後継的出馬、組織力がある候補は強い。

しかし、政治活動の時間の長短が底力となるか。「風」頼みは今はない。口コミをしてくれる優秀な運動員を何人集められるか、それに尽きるか。勝敗分水嶺の木曜日の夜を過ぎた金曜日、この夏の参議院選挙を控えた公明党西田実仁氏、民進党大野もとひろ氏を応援演説風景でみかけた。

まとめ

衆議院解散総選挙はこの熊本阿蘇震災先送りか？埼玉10区。自民党重鎮山口たいめい氏、民進党坂本祐之輔氏（比例復活）の選挙区。市長選はすっきりしない形で突入だ。現職への推薦は自民、公明ともに坂戸支部レベル。自民党県議の木下氏は新人応援（木下氏の選対本部長なので当然か？）もう一人の新人は家族ぐるみで山口氏を応援してきたが、山口氏は現職応援。そして、坂本氏の動きは？？

現職・新人の一騎打ちという図式はわかりやすいが、三つ巴の戦いは不透明。選挙が強いといわれる現職。まさにお手並み拝見の選挙だ。

船山　淳一

女性と政治

政治にかかわる女性というのは二極化されている気がしてならない。 女性議員。イメージとしては気の強さ。その中にあって、女性ならではの繊細な気配りのできる議員に会うとその「人間性」に強く惹かれ、こういう議員を輩出している政治風土にも尊敬の念を抱く。厳密に名前を出さないが埼玉県内にそういう方が存在していると明言できる。 一方、選挙で聴衆に向かっている顔とそうではない顔の落差が激

しい女性がいると女性としても人間としてもがっかりする。エキセントリックだったり、ヒステリックであったり。運動員に上から目線の強い口調、穏やかなかけらもない視線。どんな人生を歩んできたのかと、学歴とか職歴とか社会経験とか以前問題として心寒くなる。国政でも市議でもそういう議員が存在し、哀しい限りだ。「氏より育ち」という言葉があるが、やはり人格、人間性は長い間の醸成期間があってこそ。幼児期、成長期、そしてそれ以降。まさに「育ち」。 そして、最後に議員の配偶者たる「妻」について。常に「光」は夫に。自分は「影」。しかし、夫以上に自分自身でネットワークを作る。夫以上に頭を下げ、夫不在の時は「代理」。まさに「一心同体」。そういう奥様のご主人だから応援したというのが人情。当選したとしてもあの賢夫人がついていれば威張り散らしたり、我田引水、私利私欲に走ったりはしないだろうと思う。

ある某政治家を囲む会へ出席した友人から聞いた話。「遅刻した自分も悪いけど。@@夫人は「ギロリ」と一瞥したのよ。まさに睨んだ感じ。横座りのままよ。座談が始まっていたけど。周りの人の話にも正座もせず。いやな感じ。女性としてのマナーすら守れない人の配偶者、一時が万事だし、推して知るべし。絶対もう応援しない。」

ああ恐ろしい！妻の態度で票が左右されるとは！！しかし、地域コミュニテイは社会の縮図。政治家に関わり集票する側の女性陣（候補者、候補者家族、応援弁士、運動員）心していきましょう。

今日は志木市議選投票日、今日から坂戸市長選挙、市議選が始まる。夏には参議院選挙確定。有権者としても女性ウオッチングすることも面白いかもしれない。

伊勢谷　珠子